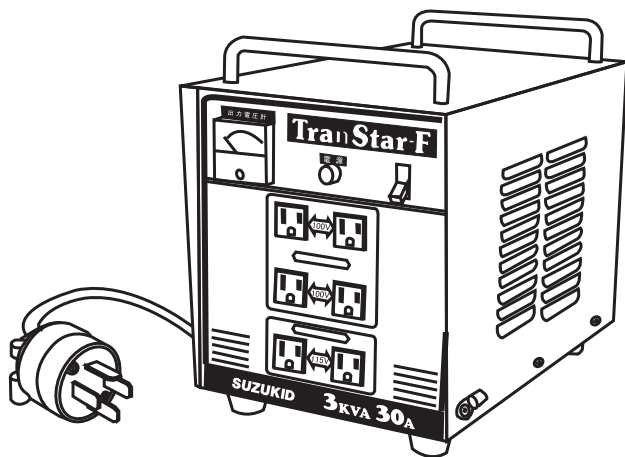


取扱説明書

100V, 200V→100V, 115V
ポータブル昇圧・降圧専用変圧器

TranStar-F

STH-312 3kVA



製品ページは
コチラ

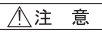
- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

株式会社スズキ

重要安全情報

1. 重要安全情報

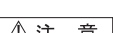
本器を取扱う際に安全上の基本的注意事項や危険予知を怠ると、本器の破損・物損・人身事故が発生する可能性があります。危険が予想される状況を予知することによって、事故を未然に防ぐことができます。したがってどこにどんな危険があるかに注意する必要があります。

この説明書中の基本的注意事項および  危険  警告  注意 注 記 を読み、理解してから本器を取扱ってください。

2. 警告用語の種類と意味

この説明書では、危険度の高さ(または事故の大きさ)にしたがって、次の4段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

警告用語	意 味
 危険	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 警告	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負うかもしれない場合に使用されます。
 注意	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、中・軽傷を負う場合、または機器・装置が損傷する場合に使用されます。
<u>注 記</u>	とくに注意をしたり、強調したい情報について使用されます。

まえがき

この取扱説明書にはT r a n S t a r-F S T H-3 1 2の操作方法が説明してあります。

初心者の方は本書をよく読んで理解してからT r a n S t a r-F S T H-3 1 2を操作してください。経験者の方は少しでも記憶の不確かな点があったらこの説明書により確かめて正しく運転操作をしてください。

この説明書は常に手もとにおいてよく読んで内容を理解してください。

目 次

重要安全情報	ii
まえがき	iii
目 次	iv

第 1 章 安全について 1 - 1

本器を取扱う前に必ず読んでください。

この章では本器の操作および保守・点検を行う場合には守るべき安全
項を説明しています。

1.0 安全について 1 - 1

1.1 順守事項 1 - 1

第 2 章 用途・仕様 2 - 1

この章では本器の用途・仕様について説明しています。

2.0 用途・仕様 2 - 1

2.1 用途 2 - 1

2.2 仕様 2 - 1

2.3 各部の名称と特徴 2 - 2 2 - 3

第 3 章 使用方法 3 - 1

この章では本器の使用方法について説明します。

3.1 使用前の準備 3 - 1

3.2 使用方法 3 - 2 3 - 3

第 4 章 アフターサービス 裏表紙

第1章 安全について

1.0 安全について

この章では本器の操作および保守・点検を行う場合に守るべき安全事項を説明しています。

警 告

本器を取扱う場合は、必ずこの取扱説明書に従ってください。
もし疑問点または不明な箇所があれば弊社に問い合わせてください。

1.1 順守事項

安全のため以下の事項に従ってください。

従わなかった場合、感電・短絡事故、または本器の故障の原因となります。

警 告

- ・本器はオモチャではありません。
- ・分解しないでください。
- ・雨中、濡れた場所、湿った場所、本器内部に水や油、埃などの入りやすい場所では使用しないでください。
- ・出力コンセントの合計容量はトランスの容量(3kVA)以下で使用してください。
- ・1つのコンセントからは15Aまでしかとれません。
- ・電源コードよりアースが接地できない場合は、本器サイドのアース端子より本体アースを接地してください。
- ・コンプレッサーやモータ等の始動電流が大きな電気機械を使用する場合、容量に十分余裕をもって使用してください。

注 意

- ・保管場所には高温・多湿・ほこりの多い所・振動する所は避けてください。
- ・運搬および取扱の際は振動・衝撃を避けてください。
- ・運搬する際は取手を持ってください。
- ・スイッチ類・コード等ははていねいに取扱ってください。
- ・長時間使用しない時は、元電源より取り外しておいてください。
- ・使用時に本器からうなり音がしますが、定格電圧及び定格容量内での使用であれば異常ではありません。
- ・本器に接続する電気機械(特に赤外線ヒーター等)によっては、うなり音が大きくなる場合があります。
- ・使用開始直後、溶剤臭を感じる場合があります。これは内部トランスを含侵しているワニスによるものです。長くとも1ヶ月以内には溶剤臭は感じなくなりますが、換気をして風通しをよくする等、注意してください。
- ・本器にシートやビニールなどのカバーをしたまま使用しないでください。
- ・ケースの表面が熱くなりますが、問題ありません。

第2章 用途・仕様

2.0 用途・仕様

この章では本器の用途・仕様について説明しています。

2.1 用途

T r a n S t a r - F STH-312は以下の用途に使用できます。

- ・200V用電源しかない場所で100V用機器を使用する場合の200Vから100V/115Vへの降圧
- ・100V電源の115Vへの昇圧

例) ・農林作業で回転が落ちて切れ味が悪い時

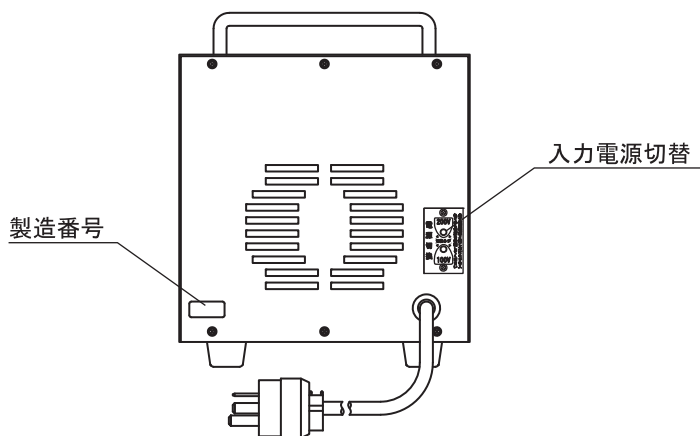
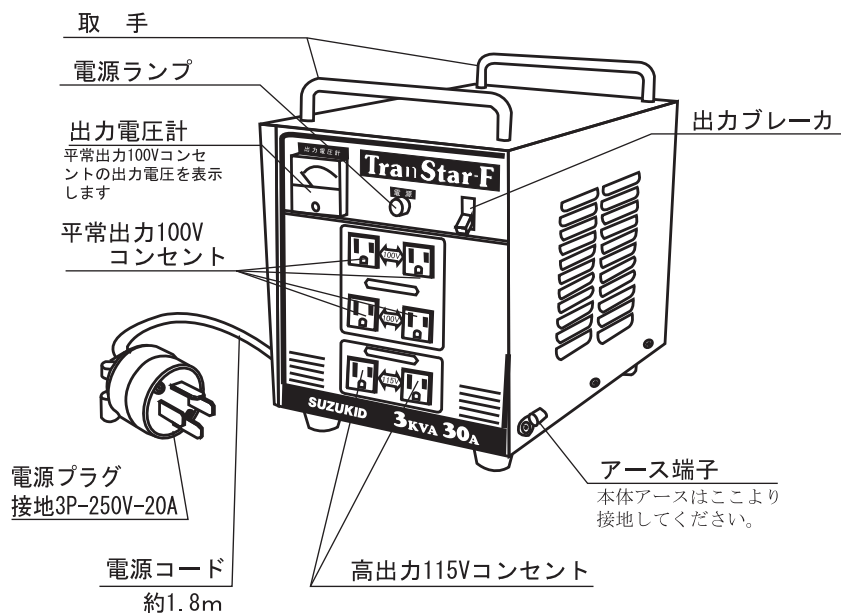
- ・コンプレッサの圧力が足りない時
- ・土木工事現場で穴あけ、ハツリ土堀作業時等の切れ味、堀味が悪い時
- ・建設現場で回転が落ちて刃ズレがしたり、刃が折れたり、切り口が汚い時

2.2 仕様

型 式	定 格 容 量	時 間 定 格	相 数	入 力 電 圧	定 格 周波数	出 力 電 圧
STH-312	3 k V A	連 続	単 相	100 V ／200 V 兼用	50Hz ／60Hz	100 V ／115 V

寸 法	質 量	出力コンセント		トランス分類
223mmW ×340mm L ×272mmH	約30kg	100V用コンセント	4ヶ	複巻 (絶縁) トランス
		115V用コンセント	2ヶ	

2.3 各部の名称と特徴



【背面】

特徴(1) 入力電源100V/200V兼用



使用する電源電圧に合わせ100Vまたは200Vで使用できます。

電源の切換は、使用する電源電圧に合わせて本体裏面の電源切換を行ってください。

電源切換はネジを使用する電源電圧側に差し込んでください。

⚠ 警告

1. 電源切換は使用する電源電圧に合わせ、まちがえないように行ってください。
出力電圧が異常になる原因となります。
2. 出力コンセントに電気機械を動作させている最中は電源切換をしないでください。

特徴(2) 出力コンセントが豊富

出力コンセントはが100Vコンセント(4ヶ)、115Vコンセント(2ヶ)の2種類あり、合計で6ヶあります。

特徴(3) 複巻(絶縁)トランス

入力側と出力側が電氣的に絶縁されているため、感電等に対する安全性が高くなっています。

第3章 使用方法

3.0 使用方法

この章では本器の使用について説明します。

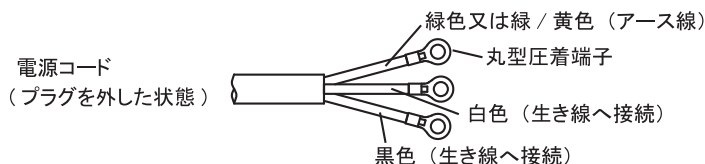
3.1 使用前の準備

⚠ 警告

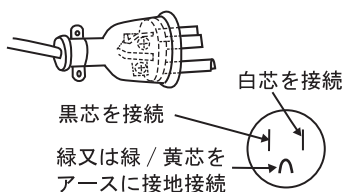
プラグの付け替えや電源コードを開閉器（ブレーカ）に接続する際は必ず電源を遮断してから行ってください。アース線を接地接続してください。必ずプラグ、コンセント、ブレーカの定格内で使用してください。

＜プラグの付け替えについて＞

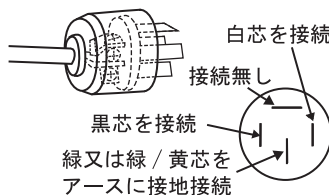
- ・使用する電源電圧にあわせ、必要に応じ電源コードのプラグを付け替える、又は取り外します。（ご購入時 のプラグは接地 3P-250V-20Aが取り付けてあります。）



接地 2P-100V 用プラグの取り付け例

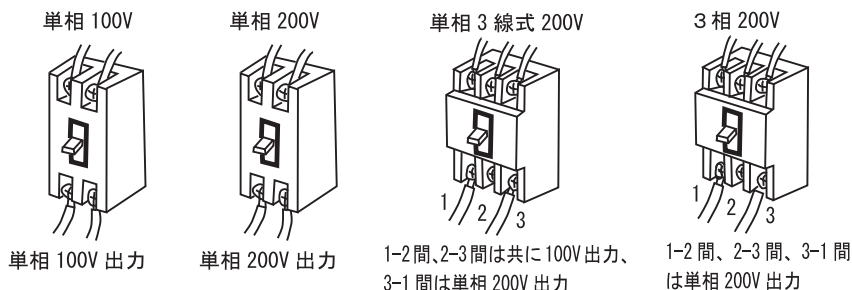


接地 3P-250V-20A プラグの取り付け



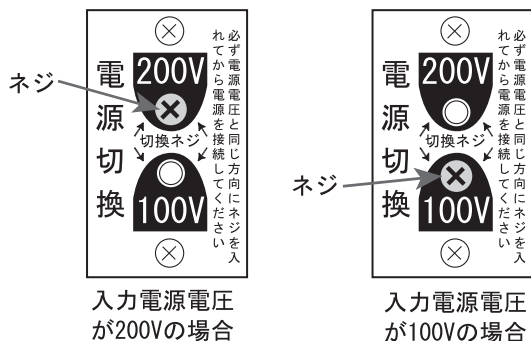
＜ブレーカから使用する場合のブレーカ種類と結線例＞

- ・アース線（緑色又は緑 / 黄色線）は、アースに接地接続してください。
- ・本器の定格容量以上のブレーカをご使用ください。
- ・三相 200Vからの使用は電力会社へのお届けが必要です。最寄の電力会社とご相談ください。



3.2 使用方法

- (1) リアパネル右側の入力電源電圧切換部のネジを、使用する電源電圧の方へ差し込んでください。ネジは最後までしっかりとねじ込んでください。その後、本器に電源を接続してください。



警告

電源コードからアースが接地できない場合は、本器サイドのアース端子より本体アースを接地してください。

- (2) 出力コンセントに使用する電気機械の電源プラグを接続してください。

警告

電気機械のスイッチは必ず「OFF」になっているのを確認してください。

- (3) 出力ブレーカを「入」にしてください。電源ランプが点灯し、出力電圧計が出力電圧を表示します。

注 記

- 出力電圧計は100V出力コンセントの出力電圧を表示します。また115V出力コンセントの出力電圧は100V出力コンセントの出力電圧値を1.15倍した値となります。

(4) 電気機械のスイッチを入れて使用してください。

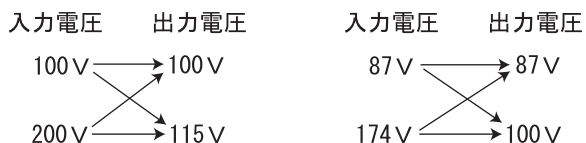


合計出力電流は出力電圧が
100V のとき 30 A
115V のとき 26 A

以下の条件で使用してください。また出力の合計は3kVA
以下で使用してください。1つのコンセントにつき15A
までしかとれません。

注 記

1. 入力電圧と出力電圧の関係



2. ブレーカは出力ブレーカですので、「切」にしてい
ても本体内部のトランスに励磁電流は流れます。
(少々熱をもちますが、さしつかえありません。)

第5章 アフターサービス

■保証に関しては別紙保証書をご参照下さい。

■商品に関するお問い合わせ

— よくあるご質問 —

製品情報や使い方について困ったことなど
よくあるご質問をまとめました。



URL <https://suzukid.co.jp/qa/>

上記をご覧になっても疑問が解決しない場合、右記のお客様相談室又は下記の各種お問い合わせフォームからお問い合わせください。

— お客様相談室 —

フリーダイヤル



ヨ オ セ ツ パチ パチ

0120-407288

受付時間 平日9:00～12:00/13:00～17:00
(土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く)

※ユーザー様専用ダイヤルとなりますので、恐れ入りますが業者様のご使用はお控えいただけますようお願いいたします。

■お問い合わせフォームによる各種お問い合わせ

当社製品や取扱い店舗、新規お取引希望などのお問い合わせを受け付けています。

URL <https://suzukid.co.jp/contact/>



■修理・故障に関するお問い合わせ

— 修理受付・もしくはお近くの営業所まで —

●修理受付

〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1(石岡事業所 アフターサービス課)

TEL 0299-23-6221 FAX 0299-23-6885

●湘南営業所(本社)

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢17-15
藤沢トーセイビルⅡ 5F

TEL 0466-27-2666 FAX 0466-27-1055

●大阪営業所

〒578-0982 大阪府東大阪市吉田本町1-13-28
COMPLAZA松本 B号室

TEL 072-963-5666 FAX 072-963-5668

●茨城営業所(石岡事業所)

〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1

TEL 0299-23-6221 FAX 0299-23-6885

●福岡営業所

〒811-1211 福岡県那珂川市今光5-14-1

TEL 092-953-7011 FAX 092-953-7022

■SUZUKID® 公式ホームページ

製品ページをはじめ、お得なキャンペーンや展示会・
実演会情報・メディア情報など「SUZUKID」の最新情報
を掲載しています。



URL <https://suzukid.co.jp/>

■公式オンラインショップ

買う前、買う時、買った後のお客様の様々な疑問や
不安を解消し、モノと共に「安心」と「喜び」をお求め
いただけるSUZUKID直営のオンラインショップです。



URL <https://www.suzukid.shop/>

☆廃棄処分について

本機を廃棄処分する時は、お住まいになっている各自治体の廃棄方法に従って処分してください。

仕様・外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。